


研究テーマ	デザイン思考を用いたモノづくりの実践	
担当者名	吉羽 一之	
ゼミの関連キーワード	グラフィックデザイン、デザイン全般、地域活性	
各研究の概要	<p>【ゼミナール1】</p> <p>ゼミナール1では、既存のデザインやその手法を観察および考察し、自身のテーマや手法を探りつつ、技術的なスキルアップ（Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、Adobe InDesign、その他作業に必要なアプリケーション）を図る。また、習得した技術を実践するため、受注制作に積極的に取り組む。制作した案件の成果及びプロセスを整理し、成果を学内外で発表する。</p>	
	<p>【ゼミナール2】</p> <p>ゼミナール2では、ゼミナール1の内容の発展を目指し、自主制作に重点を置きつつ、受注制作では学内に限らず、積極的に学外のクライアントからの案件を受注し、実際の現場に近いデザインワークを体験する。自主制作では自身の関心を持っている手法のさらなるスキルアップを目標に、テーマを定め、独創性のある作品を制作し、より多くの発表の場を設ける。</p>	
	<p>【卒業研究】</p> <p>ゼミナール1、2で関心を持った領域や手法をさらに精査し、デザイン思考に基づいた研究テーマとして設定する。設定した研究テーマについて、先行研究を調査し、独自の研究や表現手法を用い、論文もしくは作品を制作する。いずれの成果物においても卒業制作展を実施し、社会に向けて、各自の研究、作品を発表する。</p>	
過去の卒業論文の題目例	『イラストを用いた広告表現について』『ウェブサイトにおける小説の組版の表現方法とその効果について』『紙（ファインペーパー）を素材としたグッズデザイン』『文字とイラストを組み合わせたロゴタイプデザイン』など。	
履修上の注意	Adobe Illustrator・Photoshopの基本操作が習得できていること。学内や学外の活動や発表の場に積極的に参加する好奇心と向上心を持ち、授業時間外の時間も優先的に取り組むことを必須とする。	
関連する課外活動	市川市、鎌ヶ谷市等の自治体、市民活動団体との協働プロジェクト。	